

恵庭商工会議所  
役員・議員並びに会員の皆様へ

恵庭商工会議所

### 恵庭市内景況（マインド）調査へのご協力のお礼について

毎々、標記調査にご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。つきましては、前回調査の集計結果概要について、以下の通りご報告申し上げます。詳細やご不明な点等がございましたら、商工会議所（TEL 34-1111：経営支援課）までお気軽にお問い合わせください。

#### サンプル数の状況

調査年月	調査数	回答数	商業	工業	建設業	サービス業
R6.10月	200	104	25	33	27	19
		52.0【%】	24.0	31.7	26.0	18.3

（注）※ D.I.値（景況判断指数）について

D. I. とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「増加」・「上昇」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「低下」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

$$D.I. = (\text{増加・好転などの回答割合}) - (\text{減少・悪化などの回答割合})$$

【 業況・採算：(好転) - (悪化) 売上：(増加) - (減少) 】

～ 本件に関する  
お問い合わせ先 ～

〒 061-1444  
恵庭市京町80番地  
恵庭商工会議所 経営支援課

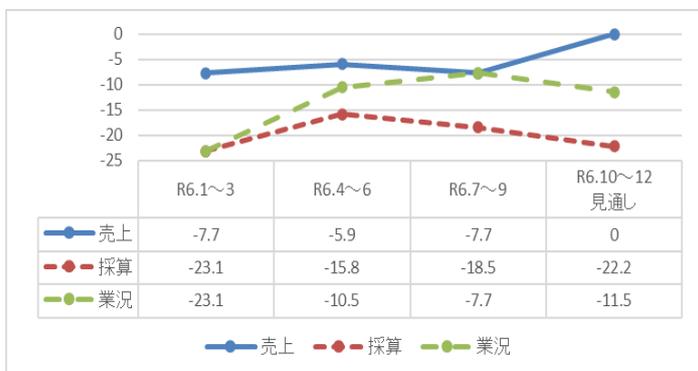
【TEL】  
34-1111番

【FAX】  
34-0133番

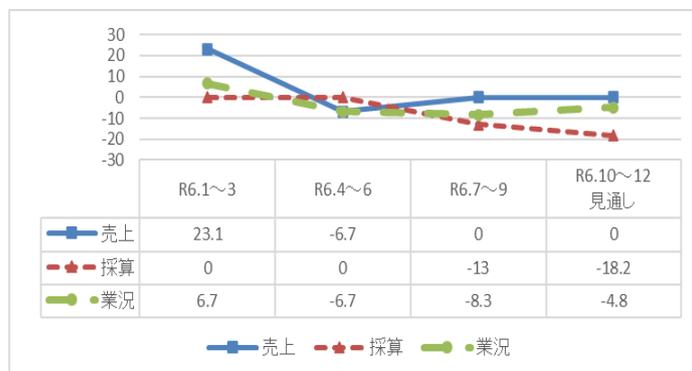
【Eメール】  
eniwacci@eniwa-cci.or.jp

恵庭市内 産業別DI 令和6年1月～3月実績、4月～6月実績、7月～9月実績、10月～12月見通し

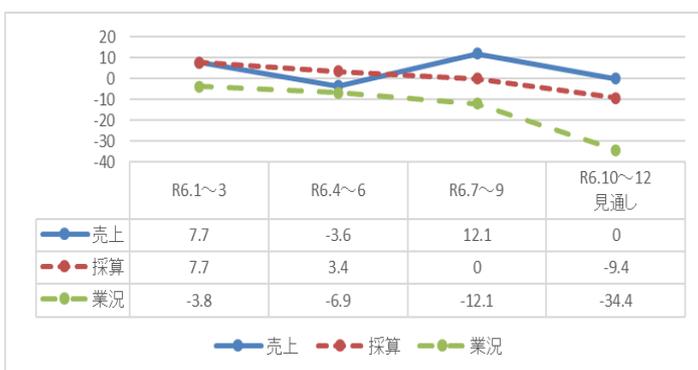
### 建設業



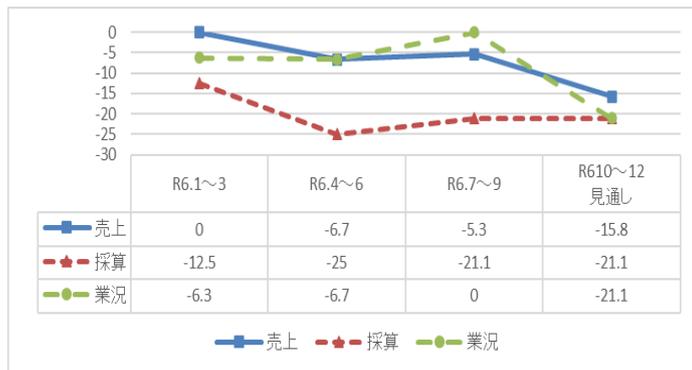
### 商業



### 工業



### サービス業



～ 自由記述ご回答 ～ <<令和6年4月～6月の実績：昨年と比べて>>

【建設業】

- ・例年通り
- ・減少理由：昨年が受注量大きすぎた為
- ・インボイスによる企業の減少。法律による足場台の価格上昇。

【工業】

- ・原材料が短期間のうちに何度も上昇するが、販売価格になかなか転嫁できない
- ・原材料の仕入で値上げが続いており、収益を圧迫している
- ・原料価格高騰、人手不足による建築予定の延期・縮小・見直しによる仕事の停滞

【商業】

- ・仕入単価、送料が高くなる、商品が高くなるので、お客様が買い控えてる感じ
- ・業績はUPしているのですが、従業員不足が解消できないので、現従業員の負担が大きくなり、過労が続くと就業能力への影響が心配される
- ・冬季商品の予約で上昇、予約買取で商品は無し
- ・コロナ後の宿泊需要の高まり
- ・あらゆる仕入価格や、経費の高騰により売上金額は変わりませんが、利益率は低下しています。アルバイトの時給も影響あります。

【サービス業】

- ・4～9月で増収ながら減益となった。原材料・外注費・経費いずれも高止まりの中で黒字確保だけでも良いと考えないとまらないのかもしれない。
- ・自然減には逆らえず色々PRするも増員は厳しいです。売上増を望むより今いる従業員が働きやすい環境を整えています。
- ・昨年からの建設業の受注減により土地の引き合いが減っている。特に戸建用地、アパート用地は需要がある。

～ 自由記述ご回答 ～ <<令和6年10月～12月の見通し：昨年と比べて>>

【建設業】

- ・インボイスによる企業の減少。法律による足場台の価格上昇。

【工業】

- ・7～9月の状況と変わらないと予測
- ・原料価格高騰、人手不足による建築予定の延期・縮小・見直しによる仕事の停滞

【商業】

- ・仕入送料が高くなり、採算が悪くなる（水害の為、一時販売できなくなった）
- ・好転の見通しがない
- ・従業員不足にて営業エリアへの問題が出てきており、また仕入価格の上昇と流通コスト、諸費用のUPにて多くを望めない
- ・雪の降り方で左右される
- ・物価がかなり上がっているせいか、来店客数は減少気味ですが、売上単価が上がる工夫をしていくつもりです。
- ・人件費を減らすと、必然的に新分野への進出は危険になる。金利が上がるのと借入も躊躇せざるを得ない（経営者の高齢化）。また、競合店は大手スーパーの進出や専門家へのシフト。

## 【サービス業】

- 物価高、賃金増、増税の中、利益を出すのは大変！！今後さらに、失業者が増えるのではないか？と思う。(コストカットで)
- 今年に入り、ラピダス関係、出張等の来店有り
- 一般家庭顧客は、物の値上げに対する反応が、家計費引き締めにつながっている。  
事業所においても同様で、経費削減の意識が高まっていると感じている。
- 後半に向けて前年並みの受注は確保できたが、技術者・作業員共に不足しており、客先の要望に答えきれないのがなんとも歯がゆい
- 人が増える方法があれば業況改善が見込まれます。仕事は十分受注出来ているので現状維持です。
- 来春着工予定の土地の引き合いが増える傾向がない(昨年同様)